

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV、VI）

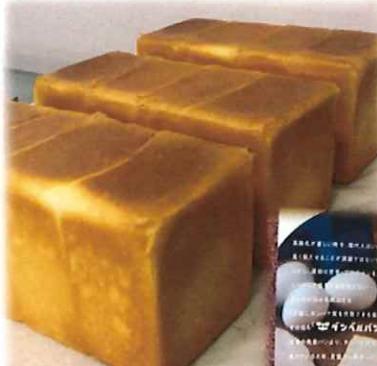
(I) 労働時間					
前年度（令和5年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,589	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,787	人
				利用者の1日の平均労働時間数	5
				時間	
(II) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
生産活動収入から経費を除いた額	18,730,406	円	利用者に支払った賃金総額	18,351,693	円
				収支	378,713
				円	
前々年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	19,534,996	円	利用者に支払った賃金総額	19,147,099	円
				収支	387,897
				円	
前年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	20,167,113	円	利用者に支払った賃金総額	19,046,534	円
				収支	1,120,579
				円	
(III) 多様な働き方					
前年度（R5年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>	◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>		
(IV) 支援力向上					
前年度（R5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>	◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>	※研修、学会等名 実施日 月 日		※先進的事業者名 実施日/ 参加者数 月 日 人	
※研修名 九州地区知的障害関係施設職員件数大会 研修講師 脳部 剛 氏他 実施日・受講者数 7月 6日 200人		※学会誌等名 掲載日 月 日		※他の事業所名 実施日/ 参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアソポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>	◎職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>	◎ピアソポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容		◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 年 月 日 人事評価制度の対象職員数 名 うち昇給・昇格を行った者 名 当該人事評価制度の周知方法		◎当該ピアソポーターは「障害者ピアソ-ト研修」を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>	◎ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>		
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(V) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークショップあさひA	事業所番号	4210101806
住所	長崎市西山4丁目604番地1	管理者名	竹内 一
電話番号	095-818-9441	対象年度	令和5年度

### 地域連携活動の概要

<活動内容>	<活動の様子>
筋肉バランス療法 Flowとのコラボ商品 プロテイン入り食パンの開発	 
<目的>	 
<成果>	筋肉バランス療法 Flow様の宣伝努力のお陰で、安定した注文をいただけている。自分たちの事業所で製造している「ダンベル食パン」がテレビや新聞でされていることにより、障がいの方々の土気もあがり、やりがいをもって働くことが出来ている。ふるさと納税の返礼品等で利用していただき、定期的に県外への発送も行っている。今年3月のテレビ放送後は市内のお客様からのお問い合わせや注文が多く入り、製造量も増えている。

### 連携先の企業等の意見または評価

加工が難しいプロテイン入り食パン「ダンベルパン」の開発・製造に快くご協力いただき、大変感謝しています。お客様からも「プロテインが入っている感じがしない。普通のパン以上に美味しい」「美味しいタンパク質がとれるから助かっている」と好評です。

パンの製造はもちろん、パンのラッピング、パッケージのラベル貼りなどもしっかりと行っていただけるので有難いです。県外へのクール便発送も評判が良く、今後も県内外限らず販路を拡大していきたいと考えています。

#### 今後の連携強化に向けた課題

現在、プロテイン入り製品販売のメインは2斤サイズと1斤サイズの食パン（ダンベルパン）ですが、リピーターのお客様より「朝から食パンをカットするのに手間かかる。」や「食パン以外のバリエーションも食べてみたい。」と言った意見をいただいております。

今後、食パンよりも簡単に食べることができるロールパンの様な「切らなくてもいいパン」の製造の割合を、少しずつ増やしていく

連携先企業名	筋肉バランス療法 Flow	担当者名	代表 中島祐樹
--------	---------------	------	---------